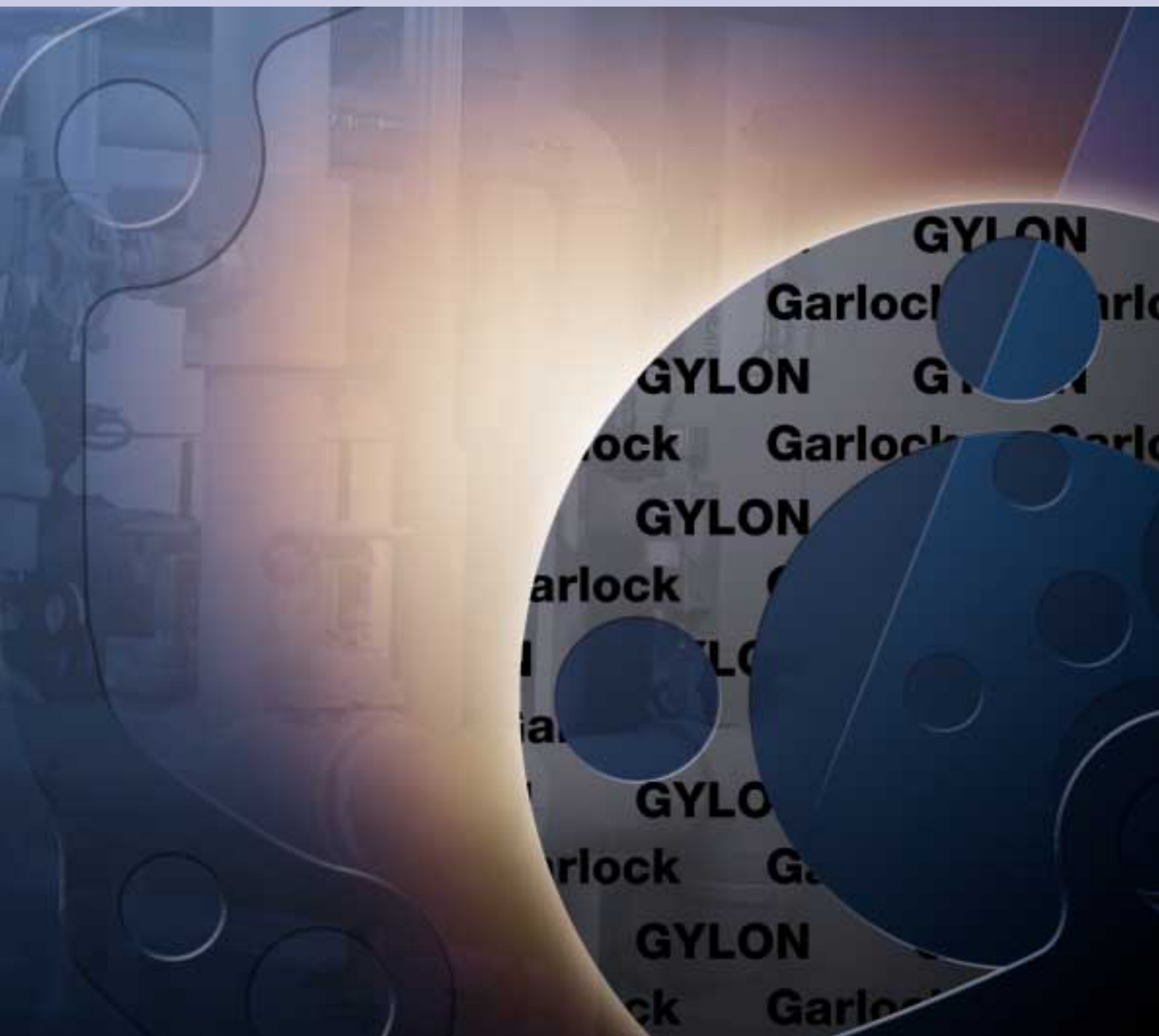


Garlock

CATALOGUE No.GR05

GYLON[®] (ガイロン) ガスケット



<http://www.valqua.co.jp>

GYLON[®] (ガイロン) ガスケット

ガーロック社の開発した「ガイロン」ガスケットは、非常に優れたシール材です。ガイロンは卓越した耐薬品性に加え、その柔軟性により、極低温から高温・高圧の条件下でも高いシール性を発揮します。

特長

良好なシール性

従来のPTFEに比べて、シール性改善

コールドフローを抑制

ユニークな製造方法により、切削(スカイピング)PTFEや延伸(Expanded)PTFEの典型的な問題であったコールドフローを最小限とした。

耐薬品性良好

幅広い流体に使用可能。耐薬品性はPTFEと同等。

コスト削減

トルク低減を抑制 長寿命によるメンテナンスコストの低減
流体&エネルギー損失抑制

豊富なシートサイズ

工業用に、大きなサイズのシートを提供

1524 × 1524mm

1778 × 1778mm

1524 × 2286mm

カラーによる識別

ガイロン製品をカラーリングすることにより、識別が容易となった。

取り間違えや、認定されていない低グレードの代替品の使用を抑制できる。

物性

	ガイロン	PTFE	石綿ジョイントシート
引張り強さ (MPa) ASTM D1708	14	14.4	15 (ASTM F152)
圧縮率(%) ASTM F36: ≈ 34.3 MPa	4~9	5~7	7~17
復元率(%) ASTM F36	42	34	50
最小設計締付圧力 γ (MPa)	11.4~24.1	19.6~24.5	10.98~44.82
ガスケット係数 m	2~5	2.5~3.5	2~3.5
弾性シヨアー	65 ± 5	—	—
密度 (Kg/m ³)	210	210	190
摩擦係数 ASTM D1884	動 0.22 静 0.30	動 0.05 静 0.10	—

ガイロン 3500 (黄褐色)

温度範囲 / -268 ~ +260
 圧力限界 / 8.3MPa max
 PH / 0~14

3500 / 一般用途向け。
 特に高温・高圧部に使用でき、
 炭化水素等の耐薬品性に優れ
 ます。



ガイロン 3504 (ブルー)

温度範囲 / -268 ~ +260
 圧力限界 / 5.5MPa max 8.3MPa max
 PH / 0~14

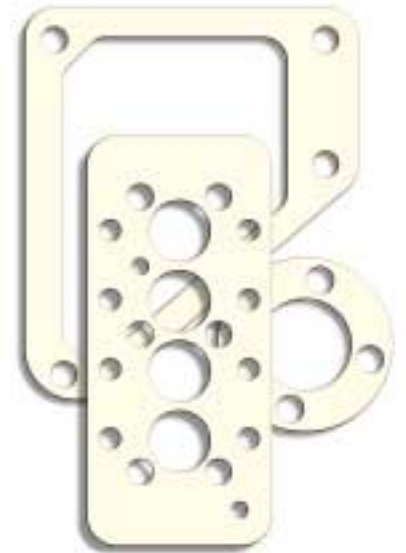
3504 / 優れた圧縮特性をもつ。
 低トルクでの締付が可能で
 ガラスライニングや締付トルクの
 かけられない箇所に推奨され
 ます。



ガイロン 3510 (オフホワイト)

温度範囲 / -268 ~ +260
 圧力限界 / 8.3MPa max
 PH / 0~14

3510 / 使用範囲が広い万能タイプ。
 フッ化水素酸やカリウム、苛性
 ソーダ、フッ化アルミニウム、
 クローム化合物メッキ等の耐薬品
 性に優れます。



ガイロン 3560HP

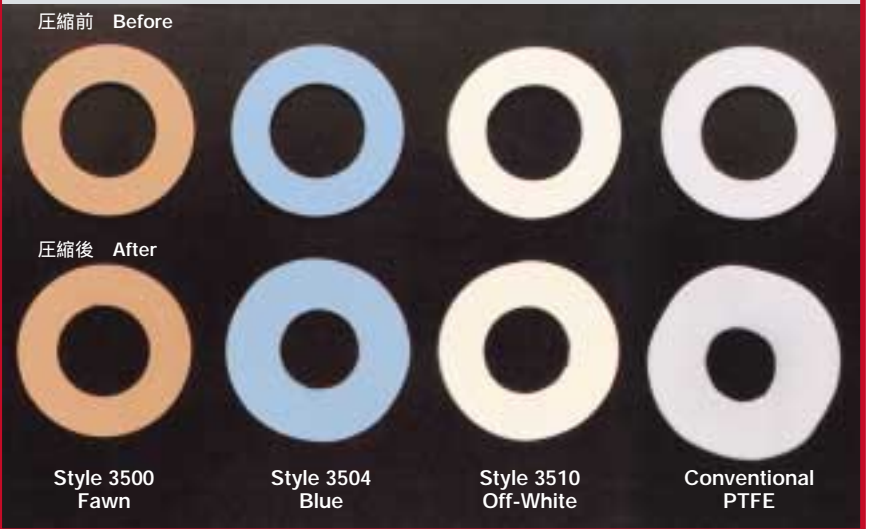
温度範囲 / -268 ~ +260
 圧力限界 / 18MPa max
 PH / 0~14

3560HP / ガイロンガスケット中、最高
 の耐圧壊特性。ガイロンの
 機能とSUS316Lを組み合せ、
 耐薬品性と耐圧壊特性を
 併せ持つ。



変形比較 GYLON 対 PTFE

(温度260、ガスケット応力14MPaで1時間圧縮した時の比較)

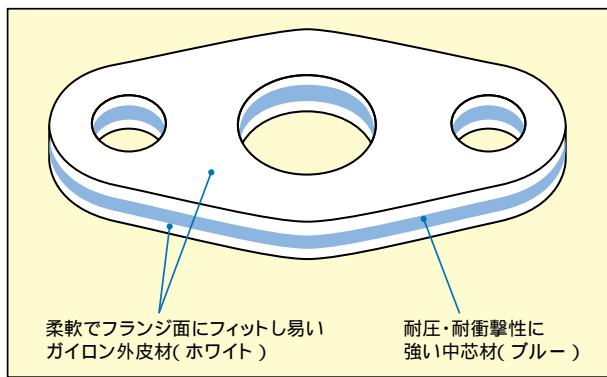


ガイロン・シートサイズ

3500・3504・3502・3510	厚み/mm 0.8 1.6 3.2 6.4 シート/mm 1524×1524、1778×1778、1524×2286
3560HP	厚み/mm 1.6 3.2 シート/mm 610×610
3565	厚み/mm 1.6 3.2 シート/mm 1524×1524

GYLON[®] 包みガスケット 3565

ガイロン 3565包みガスケットは従来のPTFE包みガスケットの欠点を解消しました。



ガイロン 3565包みガスケットは、外側の柔軟な、なじみ変形するガイロンと内側の優れた耐圧・耐衝撃性をそなえたガイロンを組合せてサンドイッチ構造にしました。

ガイロンエンベロンガスケット 3565

温度範囲 / -212 ~ +260

圧力限界 / 8.3MPa max

P H / 0~14

3565 / 優れた耐薬品性と低締付圧でのシールが可能。
ガラスライニング配管や圧力容器等に最適です。

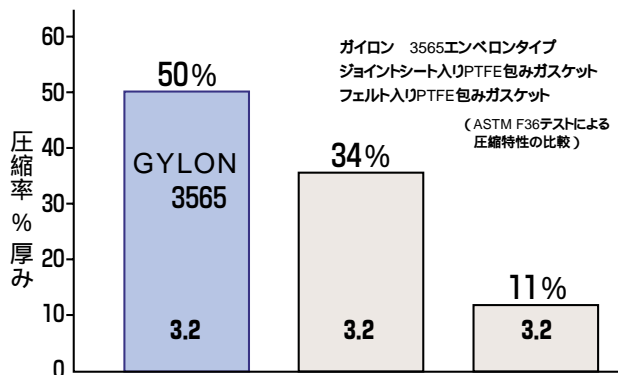
特長

優れた耐薬品性と圧縮特性

古く傷があつたり歪んで凹凸のあるフランジにもフィットします。

柔軟性と耐圧・耐衝撃性を併せもっています。

より長寿命でメンテナンス費用を削減出来ます。



日本バルカー工業株式会社

〒163-0406 東京都新宿区西新宿二丁目1番1号
新宿三井ビルディング6階

ホームページ <http://www.valqua.co.jp>

ご用命は

東日本営業部

TEL.03-3560-0701 FAX.03-3560-0727

西日本営業部

TEL.06-6443-5220 FAX.06-6443-8467

九州営業部

TEL.093-521-4181 FAX.093-531-4755